

小さいけどきれいに使えて役立つ

サバイバル トイレ “エチケットパック”を作ろう

NPO 法人 雨水市民の会 改訂版 2021年8月

●用意するもの

1 リットル紙パック*1個、ポリぶくろ**2まい

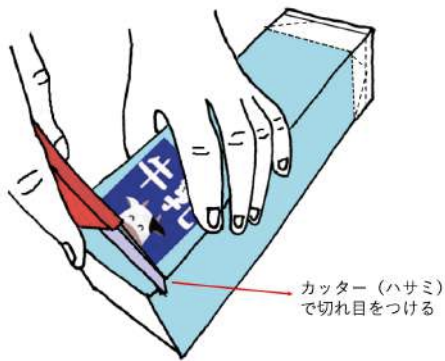
*1.8リットル紙パック（焼酎などの容器）の方が大きくしっかりしているので使いやすい

**エチケットパックの大きさに合うように特別に作ったものであつみが0.02mmのカシャカシャと音がするもの。同じような別のぶくろでも良い

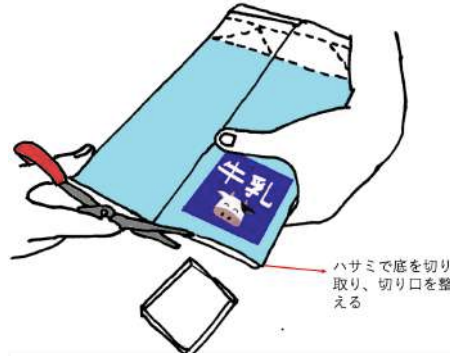
●道具 ハサミ、あればカッター、20cm くらいの定ぎ（できれば金ぞくの定ぎ）

エチケットパック（2個）の作り方

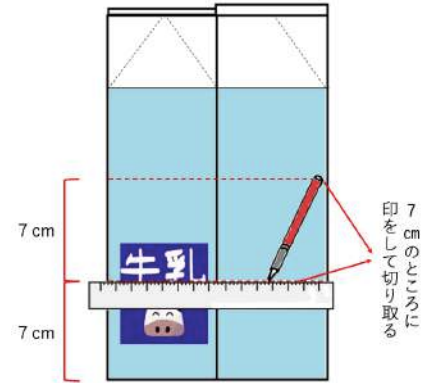
① 紙パックのそこの近くに切れ目



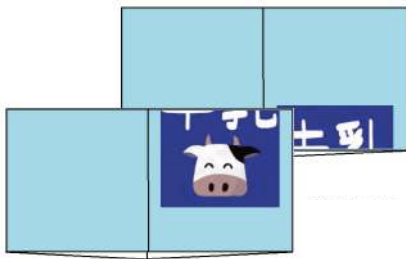
② 底を切り取る



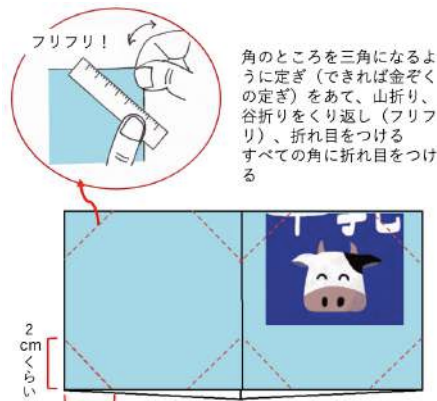
③ 印をつける



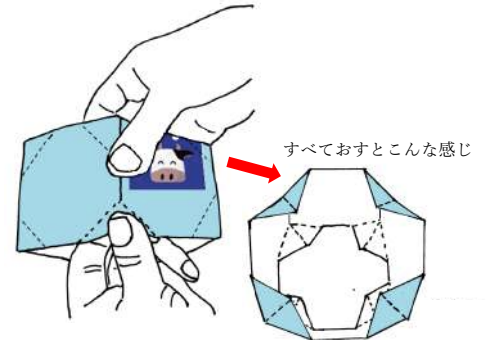
④ 2まい切り取る（エチケットホルダ）



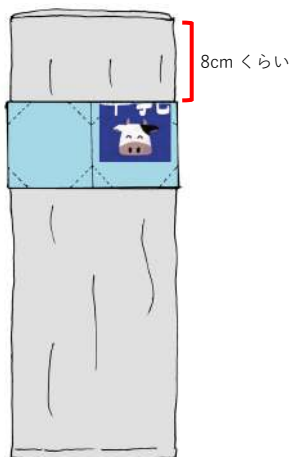
⑤ エチケットホルダの角に折れ目をつける



⑥ 折れ目を指で内側へおす

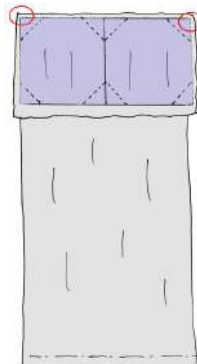


⑦ ポリぶくろを中に差し入れる



⑧ ポリぶくろを折り返す

角のところでぶくろをやぶらないようにそっとね！



⑨ ポリぶくろの空気をぬく

ぶくろがシワにならないようにタテに折りたんで、手でおさえながら口が空いている方向に向かって空気をぬく



⑩ ポリぶくろを折りたむ

輪ゴムをかけておくと良いよ！

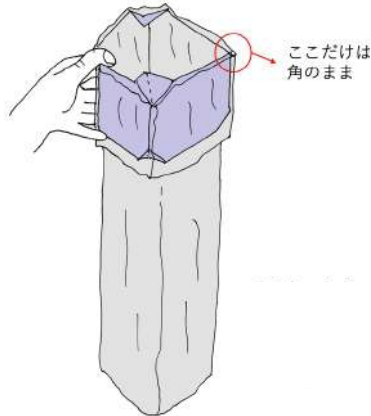


シワにならないようにクルクルまく

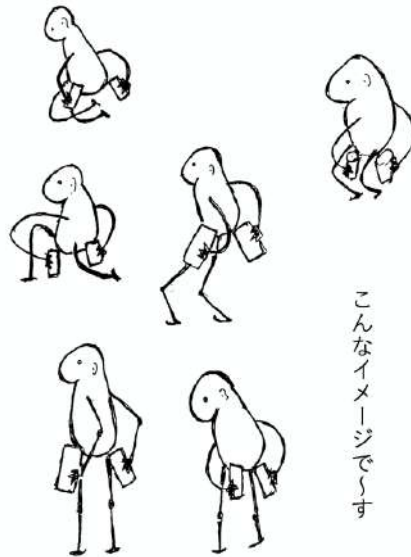
エチケットパックの使い方

① エチケットパックを開く

8か所の角のうち上側の1か所だけは開いたまま
他の7か所は折りこんで、息をふきこんでふくろ
をふくらませる



② オシッコならば一つ、ウンチならば二つ



やり方のコツ

その1 しせい

- ✓ オシッコは女の人でも立ってできる
- ✓ ウンチとオシッコ両方のときは両手に一こずつ持って、それぞれの出口に当てればできる

その2 場所

- ✓ トイレではせまくてうまくできないことがある。そのときはおふる場などですると良い

その3 ふき紙は別にしよう

- ✓ ふき紙はオシッコやウンチが入ったビニールぶくろとは別にしておいてね
- ✓ ホルダの角のままのところをぬぐえば、紙が少なくてすむよ

③ 取れたらゆかにそっと置く

こぼさないようにそっとね



④ ホルダをはずして空気をぬいて固結び

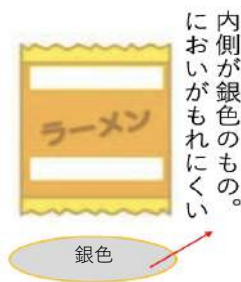


⑤ トイレが使えるまで家でためて

- ウンチは結んだふくろのまままとめる

ウンチのにおいがもれない方法

- 例1) ラミネートふくろに入れる
- 例2) フタがピチッと閉まる入れ物に入れる



- オシッコはこぼれないようにまとめる

オシッコがこぼれない方法

- 例1) ふくろのまま結び目を上にしてレジぶくろに入れる
- 例2) ふくろをしぼらないでそのままタンクにそそぐ



⑥ トイレが使えるようになったら

ウンチはそのままやすゴミへ出しましょう
ゴミを回収したときに、はみ出ると大変です！他の人がさわってしまうと病気になるかもしれません。
ゴミに出すときは新聞紙で包んでさらにゴミぶくろに入れてください。

オシッコはそのままトイレに流します(注意!)。個別のふくろに入っているときは、ポリぶくろをやぶって流してください。ふくろは絶対に流さないようにしてください。ポリぶくろが家の排水管をつまらせてしまいます。

(注意!) 市販の携帯トイレなどに付属しているオシッコを固める粉(ポリマー)が入っているものは絶対に流さないでください。その粉はプラスチックの一種で、水再生センター(下水処理場)では処理できずに一部そのまま海などに流れてマイクロプラスチックになります。

